【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第５区分
【発行日】平成21年6月18日(2009.6.18)

【公開番号】特開2008-74285(P2008-74285A)
【公開日】平成20年4月3日(2008.4.3)
【年通号数】公開・登録公報2008-013
【出願番号】特願2006-256946(P2006-256946)
【国際特許分類】
*Ｂ６０Ｒ　25/10　(2006.01)*
*Ｅ０５Ｂ　49/00　(2006.01)*
*Ｅ０５Ｂ　65/12　(2006.01)*
*Ｂ６０Ｒ　25/04　(2006.01)*
*Ｂ６２Ｈ　5/00　(2006.01)*
【ＦＩ】
Ｂ６０Ｒ　25/10　６１７
Ｅ０５Ｂ　49/00　Ｊ
Ｅ０５Ｂ　65/12　Ｙ
Ｅ０５Ｂ　65/12　Ａ
Ｂ６０Ｒ　25/04　６０８
Ｂ６０Ｒ　25/10　６２７
Ｂ６０Ｒ　25/10　６０８
Ｂ６２Ｈ　5/00　Ｚ

【手続補正書】
【提出日】平成21年4月30日(2009.4.30)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
送受信機能を備えた携帯機から、車両に搭載された電子キー制御装置へ無線送信される暗証信号により、車両の電源をONにすることができるよう構成されたレジャービィークルの電子キーシステムにおいて、
前記レジャービィークルが所定以上の加速をしたとき、前記電子キー制御装置側から前記携帯機へ確認信号を発信し、この確認信号を受信して前記携帯機がスリープの状態からアクティーブの状態になり回答信号を前記電子キー制御装置側へ送信し、この回答信号を受信した前記電子キー制御装置が携帯機の存在を確認すると警報を発する制御信号を出さず、
一方、前記電子キー制御装置が所定時間内に前記確認信号に対する携帯機からの前記回答信号を受信しないときに、警報を発する制御信号を出すよう構成されていることを特徴とする電子キーシステム。
【請求項２】
前記所定以上の加速が、走行を開始してから最初に生じる所定以上の加速であることを特徴とする請求項１記載の電子キーシステム。
【請求項３】
前記所定以上の加速が、所定上限走行速度を超えた領域での所定以上の加速であることを特徴とする請求項２記載の電子キーシステム。

【請求項４】
前記警報は、電子キー制御装置が携帯機へ送信した確認信号に対して、該携帯機から所定の回数連続して回答信号を受信しないときに、発するように構成されていることを特徴とする請求項２又は３記載の電子キーシステム。
【請求項５】
前記電子キー制御装置が、前記確認信号の発信を前記所定上限走行速度を超えてからおこない、前記回答信号を前記所定回数受信しないときには、さらに要求信号を発信してさらなる回答信号の発信を要求するよう構成されていることを特徴とする請求項３記載の電子キーシステム。
【請求項６】
車両の走行速度が所定下限走行速度を下回り、その後に前記所定上限走行速度を超えたときに、再び前記確認信号を発信し、この確認信号を受信して前記携帯機がスリープの状態からアクティーブの状態になり回答信号を前記電子キー制御装置側へ送信し、この回答信号を受信した前記電子キー制御装置が携帯機の存在を確認すると警報を発する制御信号を出さず、
一方、前記電子キー制御装置が所定時間内に前記確認信号に対する携帯機からの前記回答信号を受信しないときに、警報を発する制御信号を出すよう構成されている請求項３記載の電子キーシステム。